

日本銅学会講演大会 講演概要集原稿の執筆要領

- 講演概要は、目的、方法（実験内容）、結果を、図・表・写真を含めて簡潔に書いて下さい。原稿はなるべく**Microsoft Word**で作成し、Word文書とそれをPDFに変換した文書の両方をご提出願います。
- 提出されたPDF原稿を、そのまま印刷します。白黒印刷となりますので、図表も含めて全て**白黒原稿**として下さい。カラー原稿は、色の濃淡等が判らなくなるため不可といたします。
- 原稿用紙の大きさは**A4**とし、**24文字×50行の2段組**を標準といたします。
 - ・ **1行目…題目（題目には商品名、商標等を使用しないこと）**
フォント 全角文字：MSゴシック、太字、14pt
半角文字：Times New Roman、太字、14pt
 - ・ **2行目…空行**
 - ・ **3行目…講演者名、勤務先（勤務先は括弧でくくる）**
連名者名がいれば併記し、講演者の頭に※印をつける。
フォント 全角文字：MS明朝、10.5pt
半角文字：Times New Roman、10.5pt
 - ・ **講演者名から1行空けて…本文**
フォント 全角文字：MS明朝、10.5pt
半角文字：Times New Roman、10.5pt
 - ・ **見出し…大見出しは中央揃え、中見出し・小見出しは左揃え**
フォント 全角文字：MSゴシック、太字、10.5pt
半角文字：Times New Roman、太字、10.5pt

上記フォントはあくまで推奨です。ご利用のソフトに合わせてご設定ください。また、添付の執筆サンプルをご参照ください。
- 図・表・写真はなるべく本文での記載箇所と離れないようにし、幅いっぱいにならない図・表・写真は段の右側に寄せて、左側の余白へ本文を記述するようにして下さい。また、図・表・写真の中の文字は、あまり小さいと判読出来ない事がありますのでご注意下さい。
- 原稿の規定枚数は2枚（2頁）**です。2頁目は少なくとも2/3以上執筆し、大きな余白を残さないで下さい。
- 日本銅学会の研究助成金を受けての研究発表の際は、本文の最後に「日本銅学会 平成〇年度研究助成金による研究」と必ず記して下さい。
- 翌年8月に発行する**日本銅学会誌「銅と銅合金」**に論文として投稿していただきますので、ご了承をお願いします。